

奥州市環境市民会議

奥州めぐみネット会報

SINCE 2010

第12号

2011.12

会員数 123

2011.12.27 現在



おうしゅう

環境フォーラム2011

特集



自然と共に生きる暮らし in 衣川



~遊びにおいでよ、エコもがわ



釜石市より
石村工業株式会社



パネルディスカッション 「森から学ぶ私たちの未来」

会場には、多くの皆さんがホールいっぱいに詰めかけ、地元「衣川」の里山に関心の高さを示していただきました。

最初に、コーディネーターの岡田さんが、岩手県では「いわての森林づくり県民税」として県民1人1,000円で、年額7~8億円程が森林の保全のために徴収されていることを紹介しました。

パネリスト1人目の渡辺さんは、水沢地方森林組合を紹介した後に、森林の公益的機能として、①土砂の保全、②水源、③地球温暖化防止の3点を挙げ、これらを金額に換算すると概算で年額で2兆6,000億円、県民1人当たり190万円に達すると報告しました。

2人目は佐々木さん。村長時代に「全国簡易水道協議会」の活動で全国の

パネリスト



水沢地方森林組合
代表理事組合長
渡邊 征悦さん

水事情を見聞した事例や、衣川でも昭和60年代に水道水源を求めた活動を紹介しました。「今日降った雨は何十年、何百年後に水になる」として、かつての「戦争疎開」から今後は良い水を求めて「水疎開」が始まるとして、水源である森の役割を力説しました。

3人目は、矢崎さん。中山間組合、「大森ホテルの会」の活動の中から、森で光っているホテル（ヒメホテル）は、水だけでなく、森から出て来た水にも棲んでいる、と紹介して、森の保全の重要性を訴えました。

3人の発表に対して岡田さんは、岩手県は118万畝の山林を有し、県単位で見れば日本一であることから、大いに山林の活用を呼びかけました。また、山の良さを生活の中に取り込んで、他にも発信していくため、このことを皆さん子どもに、孫にも伝えて欲しいと話されました。

「森から学ぶ私たちの未来」について、渡辺さんは、水源について「用水の確保は私たちの仕事」と。山林の上流では伐採ではなく、風力、水力等のエネルギー活動の根源となること、ストーブの燃料の供給も検討する必要性に言及しました。また、国が地球温暖化防止で目標設定したことに関連し、「木材利用促進法」制定に見合うこととして、地元産の木材を利用し、例えば、学校や一般住宅も木造にすることによって子どもたちに「ぬくもりでやさしい」環境に優しいものを選択して使うことの大切さを話されました。



佐々木さんは、昭和47年に木材の関税が撤廃された途端に外材が流入し、悲惨な林業経営に陥ったことや、昨今、世界的規模での干ばつ、砂漠化の進行等、水不足を来たしていることを指摘し、山林が80%を占める衣川においても林家にも収入が入る手立てを検討し、子どもたちにも楽しみのある山との係わり方を提起しました。

矢崎さんは、ホテルは光に弱い、ホテルの光は愛の光、ホテルは人の営みと共にある、とメッセージ。ホテルは自販機やU字側溝等の人の営みで減ることから、地震には強いが、人には弱い、と会場の笑いを誘いました。最後に、来年は是非、お孫さんを連れて、幽霊の出そうな夜にホテルを見に来てください、と案内をされました。

コーディネーター



岩手大学農学部教授
岡田 秀二さん

パネリスト



旧衣川村 村長
佐々木 秀康さん

パネリスト



大森ホテルの会 代表
矢崎 木綿子さん

岡田さんは、ここへ来てやっと日本の良さ、あるいは自然性の材料を使うことの良さ、循環型社会をつくっていくことが大事だということが刻々と分かるようになってきた。そこで、政府が循環型社会をつくる、そのためには森林・林業をまずは国づくりの第一の柱にする、森林林業再生プランをつくっていることを紹介し、各自が仲良く森林づくりをしていくことが大切だと述べられました。

最後に、会場からも活発な質問や意見が出され、コーディネーターやパネリストとの交換に大いに盛り上がりを見せて終了しました。



奥州めぐみネット各部会展示



おうしゅう
環境フォーラム2011
in 衣川
入場無料
11月20日(日)
10:00~15:00
衣川山村開発センター
(衣川地区センター)

遊びにおいでよ、エコろもかわ

特別イベント
パルティスセッション
「遊ばずにはたかたの未来」
市内の小学生によるステーション
活動展示、草花遊び
新聞紙でエコバック作り など

立看板

遊びコーナー

アクリルタワシ



草木で折染め



森の工作館



作品展示



衣川区小学生による環境保全啓発ポスター





展示、 ブース など



佐々木 純子さん



株式会社
工藤建設



株式会社
ホウトク薬品産業



地産地消コーナー



受付・案内



政策企画課



昼食コーナー



奥州金ヶ崎行政事務組合

🍀 お礼の言葉 🍀

おうしゅう環境フォーラムは、平成19年に江刺区で開催してから各区を持ちまわりで開催してきましたが、今年で5年目を迎え、ようやく衣川区で開催することができました。



今回のフォーラムは、自然と共に生きる暮らしをテーマとし、衣川らしさを出しながら、地域やそこにあるものを活かし、お金をかけずに行うということで、フォーラムにご協力をいただいた全ての方々の英知と絆の元に成し得たフォーラムであったのではないかと思います。これは奥州めぐみネットの根本的な考え方の一つではないかと思います。この奥州市には、素晴らしい多くの人材や仲間がいることを改めて感じる事ができました。

また、各区の婦人会をはじめ、ご来場いただいた多くの方々がいてこそ成功することができたと思います。本当にありがとうございました。

おうしゅう環境フォーラム2011プロジェクトチーム 松芳トミ子

奥州めぐみネット平成24年度定期総会を平成24年3月3日(土)に開催することとしました！詳細は後日お知らせします♪

フォーラムで「いわての学び希望基金」への寄付を募りました。皆さまのご協力のおかげで、19,254円集まりました。また、先日、岩手県からお礼状が届きました。

🍀 運営会議(11月~12月)からのご報告
環境基本計画のH22年度実績のとりまとめ等について検討しました。また、計画の見直しについては、H24年度へ繰り越すこととして了承されました。

🍀 当面の活動予定
1/14 } 食と環境を考える
2/10 } 映画鑑賞・料理体験(生活環境部会)



事務局 奥州市水沢区大手町一丁目1番地

奥州市役所市民環境部生活環境課内

電話 0197-24-2111 / ファックス 0197-51-2374 / メール seikatsu@city.oshu.iwate.jp

ホームページ http://www.city.oshu.iwate.jp/htm/kankyuu/osyu_siminkaigi.html

